

二〇二六年度

入学試験問題

国語

最初に、以下の注意事項をよく読んでください。

- 一、問題冊子は監督者の指示があるまで開いてはいけません。
- 二、監督者の指示により、最初に問題冊子の表紙と解答用紙の、指定された欄に受験番号と氏名を記入してください。
- 三、試験問題の内容に関する質問には応じません。それ以外の用事があるときは手をあげてください。
- 四、受験中気分が悪くなったときは、監督者に申し出てくださ
い。
- 五、字数に制限のある問題では「、」「や」「。などの記号も一
字と数えます。
- 六、解答用紙は持ち帰らないでください。

受 験 番 号
7

氏名

〔二〕 次の――部のカタカナを、漢字に改めなさい。

- ① カモツ列車が通過する。
- ② ゲンインを探る。
- ③ カブシキ会社で働く。
- ④ シンパイ機能を高める。
- ⑤ 不要な言葉をシヨウリヤクする。
- ⑥ 遠くからキテキの音が聞こえる。
- ⑦ ガンカに広がる景色。
- ⑧ 樹液がタれる。

(二) 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

著作物利用のため本文は非公開とします

著作物利用のため本文は非公開とします

著作物利用のため本文は非公開とします

※パンデミック…かんせんしやう感染症が世界規模で流行すること。

問一 部A～Dの「もちろん」は次のア・イのどちらに言い換えられますか。それぞれ記号で答えな
さい。

- ア 「たしかに」 イ 「言うまでもなく」

問二 — 部1「私たちは未来の見えない時代に生きている」とありますが、「コロナ・パンデミック」がこのような時代に生きる人々に与えた影響として最もふさわしいものを次のア～エの中から選び、記号で答えなさい。

ア 人類は絶滅の危機すら招きかねない時代に直面していたが、コロナ・パンデミックによって破滅する未来を想像したことにより、絶望感を抱きながら生きるようになった。

イ 人類は存続のために共通の課題に立ち向かっていたが、コロナ・パンデミックによって自らの命の尊さに気づき、各々が望む生き方を追求し、自己実現を重視するようになった。

ウ 人類は将来の予測が困難な時代を迎えていたが、コロナ・パンデミックによって社会の仕組みが根本から変化したことにより、先行きが不透明なままで生きることを強いられるようになった。

エ 人類は生存が危ぶまれる時代に突入していたが、コロナ・パンデミックによって生命の危機を実感したことで、人間として生きるとはどういうことかについて考えを深めるようになった。

問三 — 部2「社会システムで営まれている生命活動のために政治システムも経済システムも存在しているという真理を白日のもとに晒した」とありますが、ここから推測できる「コロナ・パンデミック」以前の社会のあり方として最もふさわしいものを次のア～エの中から選び、記号で答えなさい。

ア 経済が利益や効率を優先するあまり、人間の命や生活が後回しにされ、生命活動を支えるという経済の本来の役割が十分に意識されていなかった。

イ 経済は政治の規制や統制を受けながら生産活動を行い、人間の命や生活を守る役割を意識していたが、その重要性は十分に認識されていなかった。

ウ 経済は政治から分離せずに一体となって機能し、人間の命や生活を支える役割を果たそうとしていたが、人々にはその努力は実感されていなかった。

エ 経済が政治の支配のもとで利益を追求することを重視しており、人間の生活よりも経済の成長が優先され、生命は重視されていなかった。

問四 — 部3「社会の構成員の共同意思決定」とありますが、このことを実現するためには、社会の構成員はどのようなことをする必要があると筆者は述べていますか。解答欄に合わせて一文で書きなさい。
〈下書き欄〉

社会の構成員が

--

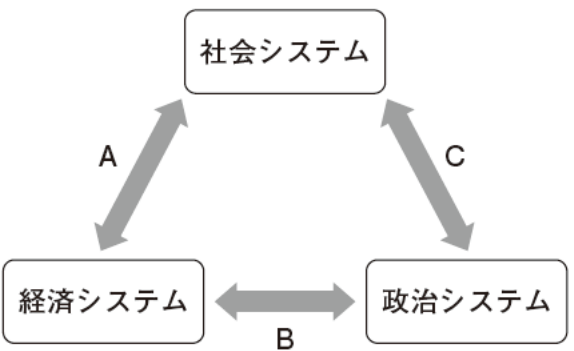
問五 —— 部4「『あなた自身の社会』」では、民主主義が機能するために人々がとるべき行動が述べられています。その行動としてふさわしくないものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 政治に参加するために、投票権や政治に携わる権利を積極的に使い、自分の役割を果たすこと。
- イ 自分の意見を広く伝えるために手紙や意見投稿をすることや政治家と直接話し合うこと。
- ウ 一人ひとりの考えが未来の社会形成に反映されるように保証し合うこと。
- エ 地域や職場などの組織に参加し、社会の問題に取り組むために活動すること。

問六 —— 部5「政治システムの民主主義が有効に機能しないと、社会システムにおける人間の生活を保障する機能が果たせない」とありますが、それはなぜですか。その説明として最もふさわしいものを次のア～エの中から選び、記号で答えなさい。

- ア 物やサービスをお金で買うしくみである市場経済によって、経済活動が国境を越えて広がるため、政治システムが国家の競争力を高める政策を進める必要があるから。
- イ 物やサービスをお金で買うしくみである市場経済によって、家族や地域の支え合いが弱まり社会の安定が崩れるため、政治システムが人々の暮らしを支える必要があるから。
- ウ 物やサービスをお金で買うしくみである市場経済によって、利益の追求が優先され環境破壊が進むため、政治システムが環境保護のルールを強化する必要があるから。
- エ 物やサービスをお金で買うしくみである市場経済によって、企業間の競争により物価が上昇してしまうため、政治システムが適切な介入を行って価格を調整する必要があるから。

問七 「社会システム」「政治システム」「経済システム」という三つのシステムが本文中にはありますが、それぞれがどのように連携しているかを次の図にまとめた場合、選択肢ア～オはA～Cのどれに当てはまりますか。最もふさわしいものをそれぞれ記号で答えなさい。



- ア 人々が感染のリスクを避けて自宅で安全に生活しようとしたので、経済活動を止めないためにテレワークに切り替えて、営業を続ける。
- イ 核家族化や共働きが進み、家庭だけでは子育てや介護が困難となったので、保育所や介護施設の設置に関わる法律や予算を整備する。
- ウ 人件費の抑制による利益の追求に対し、法律で最低賃金を定め、労働者の生活を守ろうとする。
- エ 地震などの自然災害が頻発しており、地域住民の安全や避難体制が重要となったので、ハザードマップや避難所の整備を行う。
- オ 輸出入の拡大を目指す動きが活発だが、国内産業が打撃を受ける可能性があるため、貿易協定を結ぶことで国益を守る。

(三) 丸山莉子(「私」)は、友人である真奈、心愛と楽しい高校生活を送っていたが、ふとしたことがきっかけで大手芸能事務所「スターターズ」が運営する芸能スクール「スターターズスクール」に通い始め、二人との間に距離ができてつつある。以下は、二人から遊びに誘われた莉子が、レッスンを理由にそれを断った後の場面である。文章を読んで、後の問いに答えなさい。

著作物利用のため本文は非公開とします

著作物利用のため本文は非公開とします

著作物利用のため本文は非公開とします

|
9
|

K
U
7
1
1

著作物利用のため本文は非公開とします

※1 ストーリーズ：SNSで、写真や動画を短い時間だけ表示できる投稿のこと。

※2 アイソレ：「アイソレーション (Isolation)」の略。体の一部だけを動かすダンスの動きのこと。

※3 美華さん：莉子と同じ「スターターズスクール」のスクール生。

問一 空欄A・Bに、指定された字数で漢字を補い、慣用句を完成させなさい。

・目を A させる。(色を表す漢字二字)

・ B を殺す。(漢字一字)

問二 ——部1「私は苦笑いも出来てなかったと思う」とありますが、このときの「私」の心情を説明したものとして最もふさわしいものを次のア～エの中から選び、記号で答えなさい。

ア 真奈と心愛に陰口を言われている事実^{じじつ}に傷つくと同時に、知りたくもない情報を伝えてくるやまちゃんの言動に困惑している。

イ やまちゃんは親切心から真奈と心愛が莉子の陰口を言っていることを伝えているだけとはいえ、その厚意を受け入れられずにいる。

ウ 芸能界のことをよく知らないやまちゃんが、自分に対してあれこれおせっかいを焼いている様子を滑稽^{こっけい}に感じている。

エ 興味本位で好き勝手なことを言うやまちゃんとのやりとりを通じて、芸能人になるとこれまでの日常が変わってしまうことを痛感している。

問三 ——部2「3人で食べたパフェは甘ったるくて、お腹の底にずっと残った」とありますが、ここでの

「私」の心情を説明したものとして最もふさわしいものを次のア～エの中から選び、記号で答えなさい。

ア 真奈と心愛との友情が再び確かなものになったとはいえ、高い授業料を払ったレッスンを休んだことによる罪悪感でいっぱいになっている。

イ 義務感から通っていたレッスンを休み、真奈と心愛との距離を再び縮めることができたことで、深い満足感を覚えている。

ウ 自分の気持ちよりも真奈と心愛の気持ちを優先することができ、自身の成長を感じている一方で、レッスンを休んだことは後悔^{こうかい}している。

エ 真奈と心愛との関係を表面的につなぎとめることができたとはいえ、レッスンを休んでまで二人と過ごしていることにやりきれなさを感じている。

問四 ―― 部3 「苦い気持ちが胸いっぱい広がるけれど、視界は明るかった」とありますが、なぜですか。説明として最もふさわしいものを次のア～エから選び、記号で答えなさい。

ア 周囲のスクール生との実力の差を改めて思い知ったが、この個人レッスンによってすぐにその差を埋めることができると思えたから。

イ ダンスの基本的な動きを一から練習しなければならないことを思うと気が重い、ひとまず自分がいまやるべきことがわかったから。

ウ 先生の熱意に触れたことで、レッスンをないがしろにしたことへの罪悪感が胸をよぎったが、先生に特別扱いされている優越感によって自信を取り戻したから。

エ これまで自分を放置していた先生に対する恨みがましい気持ちをぬぐうことはできないが、ダンスの基本的な動きを理解することができたから。

問五 ―― 部4 「屈託のない真つすぐな言葉が絡まっていた心にストンと落ちる」とありますが、どういうことですか。一文で説明しなさい。

〈下書き欄〉

--

問六 ―― 部5 「私の知らない「青春」とありますが、莉子は「青春」とはどのようなものだと考えるようになりましたか。説明として最もふさわしいものを次のア～エから選び、記号で答えなさい。

ア 莉子は、自分の思いを押し殺してでも周囲に合わせて誰かと一緒に過ごすことが「青春」だと思っていたが、自分の弱さを他者にさらけ出した経験を通じて、他人を応援し自らの心を満たすことも「青春」だと考えるようになった。

イ 莉子は、周囲の人々の無理解にただただ翻弄されるだけの「青春」を送っていたが、アイドルを目指す過程で自分を支えてくれる人たちに出会い、周囲の協力を得ながら一歩ずつ前に進むことが「青春」だと考えるようになった。

ウ 莉子は、うわべだけの関係だったとしても友達と何気ない日常を過ごすことで「青春」を維持しようとしていたが、ステージ上のあかりの姿に心震わせたことをきっかけに、自分がかねえたい夢を追いかけることが「青春」だと考えるようになった。

エ 莉子は、友達を尊重し、相手に裏切られても親密な関係を保つ努力をすることで「青春」を守ろうとしていたが、人気アイドルであるあかりと自分を重ね合わせたことで、脚光を浴びて周囲から賞賛されることが「青春」だと考えるようになった。

問七

~~~~部 a ~ d についての説明としてふさわしくないもの一つを選び、記号で答えなさい。

ア ~~~部 a 「教室の外の空気を纏ったブレザーはひんやりと冷たい」は、莉子と、心愛・真奈との間にある心理的な距離を間接的に表している。

イ ~~~部 b 「今日ばかりは私も黒い服に身を包んで、そのまま街に溶け込んでしまいたい気分だった」は、うまくいかない現状に気持ちがふさいでいる莉子の様子を描いている。

ウ ~~~部 c 「夜の街を彩るように明かりが一つずつ灯っていった」は、迷いを抱えていた莉子の心に希望が生まれつつある様子を印象づけている。

エ ~~~部 d 「快速電車は停まることなくスピードを上げて次の駅へ向かっていく」は、莉子がこの先アイドルとして大成する未来を示している。

問八

Aさんは、この作品に出てくる登場人物が物語の中で果たしている役割に注目し、ノートに整理した。空欄 X、Y、Z に当てはまるものとして最もふさわしいものを、後のア～オの中からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

◆ Aさんのノート

| 人物          | 役割                                  |
|-------------|-------------------------------------|
| 私（莉子）       | 物語の中心人物（主人公）。<br>葛藤や成長を通じて読者の共感を得る。 |
| HIRO先生      | X                                   |
| 黒いスウェットの男の子 | Y                                   |
| テトラのあかり     | Z                                   |

- ア 主人公に協力し、成長や行動を支える。
- イ 主人公が目指すものや到達したい場所を体現する。
- ウ 主人公を妨害し、主人公の功績を横取りしようとする。
- エ 主人公が内面を見つめるきっかけや重要な情報を与える。
- オ 主人公を際立たせるために登場し、物語の展開には関与しない。